



朝倉工場に太陽光発電設備を導入 年間210tのCO₂排出量削減を見込む

オーク食品工業株式会社（代表取締役社長：竹田哲 本社：福岡県朝倉市）は、再生可能エネルギーの利用を推進すべく、油揚げを製造する朝倉工場に太陽光発電設備を導入しました。2024年1月初旬から稼働を開始しております。

本設備の年間発電量は約550MWhを想定しており、CO₂排出量は年間約210tの削減を見込んでおります。

当社は、かねてより『品質にこだわり安全で安心な商品づくり』の経営理念のもと、SDGsの概念に沿ったさまざまな取り組みを実施してまいりました。これからもSDGsを意識することで、より良い社会と未来の創生に努めてまいります。

【朝倉工場 太陽光発電設備概要】

発電能力	440 kW
年間発電量（予測）	約550 MWh/年
CO ₂ 削減量（予測）	約210 t-CO ₂ /年



太陽光発電設備を導入した朝倉工場

以上